

2022年10月7日

各 位

会 社 名 株式会社 JDSC
代表者名 代表取締役社長 加藤エルテス聡志
(コード：4418、グロース市場)
問合せ先 取締役 CFO 作井英陽
広報責任者 岩永公就
(TEL. 03-6773-5348)

株式会社ファイナンス・プロデュースとの戦略的な資本業務提携及び連結子会社化に関するお知らせ

当社は、2022年10月6日付の取締役会決議により、以下のとおり、株式会社ファイナンス・プロデュース（以下「ファイナンス・プロデュース」といいます）との戦略的な資本業務提携及び、同社株式取得及び第三者割当増資の引き受けによる連結子会社化（以下「本件資本業務提携」といいます）について決定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 本件資本業務提携及び子会社化の理由

当社は、「UPGRADE JAPAN」をミッションとして掲げ、「AI でデータの真価を解き放ち産業の常識を塗り替える」というビジョンを実現すべく、データサイエンスや機械学習、AI といった最先端の技術を社会に実装することを目指しています。

このたび、当社グループに参画するファイナンス・プロデュースは、「社会を変える事業を創るためのファイナンスをプロデュースする」というミッションを掲げ、企業買収や資金調達などのファイナンス領域の知見を活用しスタートアップを支援することで社会変革をもたらすことを企図しています。

ファイナンス・プロデュースは、ファイナンス領域の高度・専門的な知見を用いて社会や産業の変革をもたらすことを目標に掲げる点で当社と価値観を共有しており、当社の AI・データサイエンスの知見をファイナンス事業に生かすことでグループ全体としての事業の優位性を高めていきます。

具体的には、ファイナンス・プロデュースのファイナンス関連案件において、AI 導入、データサイエンス活用、DX 推進などのニーズを持つ顧客を当社が獲得することや、当社が持つ AI、データサイエンス案件に関連して生じる出資、買収、アライアンスなどのニーズをファイナンス・プロデュースが獲得するといった双方の顧客を経由したクロスセル案件のシナジー創出を見込んでおります。また、スタートアップと大企業・ファンド間の M&A や資本提携を促進するツールの開発・提供に、AI・データサイエンスの知見を活用する等、プロダクト領域におけるシナジーも見込んでおります。

ファイナンス・プロデュースを当社の子会社とすることは、日本の産業全体の UPGRADE を推進していくという当社のミッションに基づく施策であり、当該子会社化により、上述の AI 関連事業の顧客開拓、アドバイザー一案件の組成を一層積極的に推進し、当該子会社での AI を活用したツールの開発やプロフェッショナル人材の採用等の成長投資をより迅速かつ強力に実行することを可能とします。

当社からは取締役及び監査役を派遣し、ガバナンスを確保すると同時に、当該子会社の事業価値の向上に貢献してまいります。なお、当該子会社の事業の特性として、高い独立性が求められる点に鑑み、事業の独立性の確保や情報管理の徹底にも努めてまいります。

2. 本資本提携の方法

本件取引の結果、当社はファイナンス・プロデュースの議決権の49.00%を取得し、取締役の過半数を占めることにより、同社を連結対象会社といたします。

(1) 本件増資引受

本件増資引受の概要は以下のとおりであります。

① 引 受 株 式 数	普通株式 351,714 株
② 払 込 価 額	1 株につき 142 円
③ 払 込 価 額 の 総 額	49,943,388 円
④ 払 込 予 定 日	2022 年 10 月 11 日～27 日 (予定)

注： 本件増資引受は、当社とファイナンス・プロデュースとの資本提携を目的としたものです。

3. 異動する子会社（株式会社ファイナンス・プロデュース）の概要

(1) 名 称	株式会社ファイナンス・プロデュース	
(2) 所 在 地	東京都港区六本木 7-15-7 新六本木ビル	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 松井 克成	
(4) 事 業 内 容	① 投資銀行事業（スタートアップ M&A、大型 IPO、カーブアウト等の助言） ② その他事業	
(5) 資 本 金	1,550 千円	
(6) 設 立 年 月 日	2021 年 5 月 6 日	
(7) 大株主及び持株比率	松井克成 61.00%、ジェソンマイケル義人 20.00%、株式会社ドリームインキュベータ 19.00%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。
(9) 当該会社の最近 1 年間の経営成績及び財政状態		
決 算 期	2022 年 4 月期	
純 資 産	50,973 千円	
総 資 産	113,480 千円	
1 株 当 たり 純 資 産	17 円	
売 上 高	164,455 千円	
営 業 利 益	76,099 千円	
経 常 利 益	75,533 千円	
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	16 円	
1 株 当 たり 配 当 金	0 円	

注： 2021 年 5 月設立のため 1 期のみを記載しております。

4. 株式取得の相手先の概要

(1)	名 称	株式会社ドリームインキュベータ	
(2)	所 在 地	東京都千代田区霞が関3-2-6 東京倶楽部ビルディング4F	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 CEO 原田 哲郎	
(4)	事 業 内 容	ビジネスプロデュース、ベンチャー投資等	
(5)	資 本 金	5,014 百万円	
(6)	設 立 年 月 日	2000 年 4 月	
(7)	純 資 産	12,454 百万円	
(8)	総 資 産	33,574 百万円	
(9)	大株主及び持株比率	電通グループ	21.83%
		BNY メロン AsAgt ノントリーティジャスデック	9.67%
		ゴールドマン・サックス(レギュラー)アカウント	8.33%
		ゴールドマン・サックス・インターナショナル	7.90%
		古谷昇	6.06%
		日本マスター信託口	4.58%
		山川隆義	3.30%
		ノーザン・トラスト(AVFC) ノントリーティ	3.28%
シトコ T(ケイマン) ソロリインキャパシティ VPL1	2.48%		
(10)	上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	無し
		人 的 関 係	無し
		取 引 関 係	無し
		関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	無し

注： 2022 年 3 月期 有価証券報告書ベース

(1)	氏 名	松井 克成
(2)	住 所	東京都
(3)	上 場 会 社 と 当 該 個 人 の 関 係	無し

(1)	氏 名	ジェソン マイケル 義人
(2)	住 所	東京都
(3)	上 場 会 社 と 当 該 個 人 の 関 係	無し

5. 取得株式数, 取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	一株 (議決権の数：一個) (議決権所有割合：－%)
(2) 取得株式数	1,642,339 株 (議決権の数：1,642,339 個)
(3) 取得価額	株式会社ファイナンス・プロデュースの普通株式 233,212,138 円 アドバイザー費用等 4,000,000 円 合計 237,212,138 円
(4) 異動後の所有株式数	1,642,339 株 (議決権の数：1,642,339 個) (議決権所有割合：49.0%)

6. 日程

(1) 取締役会決議日	2022年10月6日
(2) 契約締結日	2022年10月7日
(3) 株式譲渡実行日	2022年10月11～27日(予定)

7. 今後の見通し

当社は、2022年8月12日に開示いたしました「2022年6月期 通期決算説明資料」のとおり、積極的なM&Aを成長戦略の一つに掲げております。ファイナンス・プロデュースの連結子会社化により、ファイナンス・プロデュース社の提供サービスを新たにプログラムとして追加し、産業の内側に深く入り込みながらAIプロダクトの開発・事業化を行う当社の事業戦略を強化して参ります。

本件株式取得に伴う2023年6月期の当社連結業績に与える影響は精査中であり、精査の完了次第、速やかにお知らせいたします。2022年8月12日付の決算短信で開示した2023年6月期の当社業績予想は本件の影響を考慮しておりません。連結会計処理として、2022年12月末の貸借対照表を取り込み、損益計算書への収益貢献は、2023年6月期の第3四半期決算から(2023年1月～)を予定しております。

以上